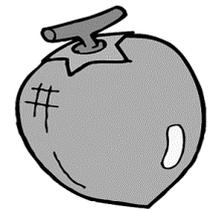




柿栽培技術情報（9月の管理）



令和5年8月29日

宮城県大河原農業改良普及センター

《9月のポイント》

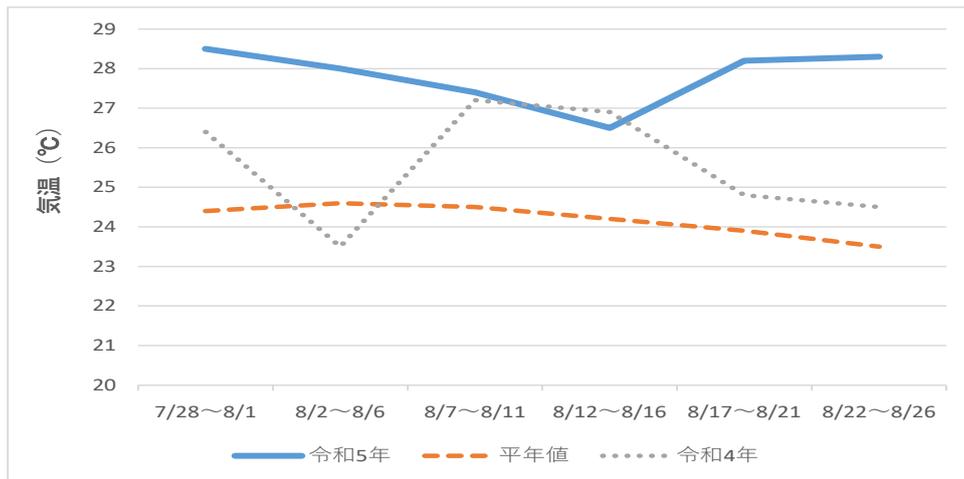
作業中は熱中症対策をしっかりと行いましょう。
果樹カメムシ類の被害が広域で発生しています。成虫がみられた場合には防除を行いましょ。
炭そ病の重点防除時期です。

1 8月の気象情報

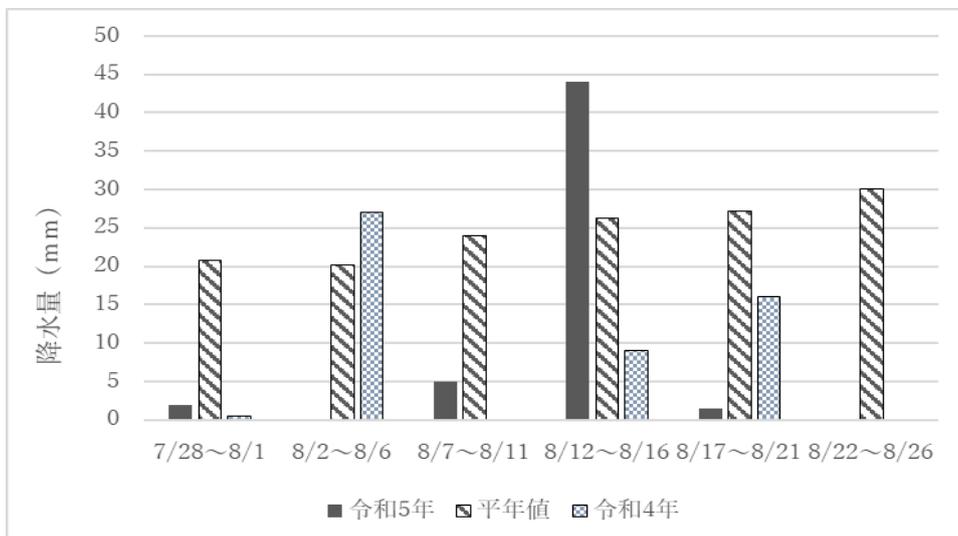
宮城県全体では、高気圧に覆われ晴れて気温が高い日が多くなりましたが、気圧の谷の通過や台風の影響で一部地域において雷雨となる日もありました。また、旬平均気温は平年よりかなり高く、旬降水量は「少ない」から「平年並」で推移しました。

（仙台管区气象台）

丸森町においても平均気温は平年と比べて極めて高く推移しました。また、降水量は、52.5 mmで昨年と変わらなかったものの平年値 148.4 mmと比べて少なく推移しました。



丸森町 令和5年8月平均気温の推移



丸森町 令和5年8月の降水量の合計値推移（5日ごと集計）

2 9月の管理作業

(1) 台風対策

イ 事前の対策

- ・ 強風に備えて樹体を支柱により補強しておきます。
- ・ 排水が速やかに行われるよう園地周辺の排水路の点検、清掃を行います。

ロ 台風被害があった場合の対策

倒伏した場合は、健全な根を切らないようできる限り早く引き起こし、支柱を添えて固定します。被害により樹勢が弱まっている場合は、葉害が発生しないように留意しつつ病害防除を実施します。

(2) 後期落果について

生理落果には、6月の早期落果と8月中旬～9月中下旬頃におこる後期落果があります。後期落果は、へたを樹に残して果実だけ落ちる特徴があります。

イ 要因

- ・ 以下の3つの要因が可能性として報告されています。
 - 夏肥の過施肥（愛知県農業総合試験場）
 - 夏の干ばつで根の発育が一時的に停止したのち、8月下旬以降の雨で再び根が伸長を始める際の根と果実の養分競合の結果
 - 長雨による光不足など

ロ 対策

- ・ 夏季せん定や誘引による樹冠内の光環境の改善
- ・ 施肥管理により窒素の遅効きなどによる新梢の遅伸びを抑える

3 病害虫の防除

(1) 炭そ病

イ 発病による果実の症状

はじめ黒色小斑点を生じ、その後拡大して中央部濃黒色、健全部との境が不明瞭な円形～楕円形の少しくぼんだ病斑となります。発病した果実は着色が早く、落果します。

ロ 耕種的対策

- ・ 病斑枝の徹底した切除と窒素質肥料の多肥を控えましょう。

ハ 薬剤防除

- ・ 炭そ病菌は雨滴で感染するので、薬剤散布のタイミングは降雨前が原則です。ただし、降雨までに薬液が乾く程度の時間は必要です。
- ・ 重点防除時期は6月上旬～7月中旬、8月下旬～9月中下旬です。



炭そ病にり患した新梢



炭そ病にり患した果実

(2) 落葉病

重点防除時期は7月上旬であり、長い潜伏期間を経て発病するため、8月頃から発病するときは、落葉処理、防除の時期、散布量、薬剤の種類などを検討し、次年度に向け改善します。被害落葉は、土中に埋める等適切に処分します。



円形落葉病の柿の病斑



角斑落葉病の秋の病斑

(3) 果樹カメムシ類

宮城県病害虫防除所の防除情報によれば、果樹カメムシ類の被害果が広域で発生しています。りんごやなしでは過去10か年で最も被害果率が高かったようです。ほ場をこまめに見回り、成虫がみられた場合は速やかに防除を行いましょう！

イ 被害等

- ・園地外から飛来する害虫のため、園地の周縁部の被害が多い傾向にあります。また、主な繁殖植物はスギやヒノキなどの針葉樹のため、園地周辺にこれらの樹がある場合は特に注意しましょう。昼間、園地内で散見される場合は、多数飛来していると判断されます。

ロ 被害の特徴

- ・吸汁された跡は、主に果実の肩の部分にくぼんだ丸い暗緑色でのちに黒色の斑点となります。また、吸汁痕が残ります。

ハ 防除のポイント

- ・薬剤散布は、果樹カメムシ類の活動が鈍い早朝に行うと効果的です。



チャパネアオカメムシの成虫



クサギカメムシの成虫

4 農作業中の熱中症対策

全国で毎年約30人が農作業中の熱中症で命をおとされています。特に、高齢者は、のどの渇きや暑さを感じにくく、無自覚に熱中症になっていることもあるため、以下の熱中症対策を心掛けましょう。

(1) 予防のポイント

- ・ 喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給しましょう。
- ・ 単独作業は避けましょう。やむを得ず行う場合は時間や作業場所を誰かに伝えて行いましょう。
- ・ 熱中症対策アイテムを活用しましょう。
例：帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機など。

(2) 熱中症が疑われる場合の対策

- ・ 作業を中断し、以下の応急措置などを行い、回復に努めましょう。
 - 代表的な症状：汗をかかない、体が熱い、めまい、吐き気、頭痛、倦怠感、判断力低下。
 - 応急措置：涼しい環境へ移動後、衣服をゆるめ、首筋や脇の下、足の付け根を冷やし水分や塩分の補給を行いましょう

5 今後1か月の気象予報

9月の平均気温は、かなり高くなり、天気は数日の周期で変わり、平年と同様曇りや雨の日が多くなる見込みです。（仙台管区气象台HPより）

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	東北地方	向こう1か月 08/26~09/25	10 10 80
		1週目 08/26~09/01	10 10 80
		2週目 09/02~09/08	10 10 80
		3~4週目 09/09~09/22	10 30 60
降水量	東北地方	向こう1か月 08/26~09/25	30 30 40
日照時間	東北地方	向こう1か月 08/26~09/25	40 30 30

9月以降も気温の高い日が続く予報です。
熱中症にならないよう、こまめな水分補給と休憩をとりましょう。

